

平成15年度神戸大学技術官研修日程表

平成15年9月17日(水)～平成16年2月 テーマ「安全管理」

	9:00	9:30	9:45	10:00	11:00	11:15	12:15	13:15	14:15	14:30	15:30	15:45	16:45	17:00
第9月17日(水)	受 付	オリエンテーション	開 講 式	「講 話」 副学長 北村 新三	休 憩	「講 演」 労働安全衛生 管理 山田 豊治	休 憩	「講 演」 化学実験の安全 管理 理学部・教授 瀬 恒 潤一郎	休 憩	「講 演」 排水水質管理を主 とした環境管理 工学部・助教授 西 山 寛	休 憩	技術官報告等 ① 科研奨励研究 工学部 技術専門官 道 隆 昭 ② 技術職の役割 工学部 技術官センター 技術職員 木 村 文 明	事 務 連 絡	

実施場所： 瀧川記念学術交流会館2階 大会議室

第9月28日(木)	見学会【島津創業記念資料館、(株)島津製作所：京都市中京区】 大阪淡路交通バス														
	8:50	出発 (阪急六甲駅)										12:30	出発 (株)島津製作所へ		
	9:00	出発 (JR六甲道駅)										13:00	到着 施設見学 (約1時間30分)		
		島津創業記念資料館へ										15:00	出発		
	10:50	到着 施設見学 (約1時間)										17:00	(JR六甲道駅、阪急六甲駅) 解散		
	11:50	昼食 (資料館隣 新ハマムラ)													

	9:00										16:00	16:30
第9月31日(金)	コース別専門講義										ま と め	開 講 式
	コース1：農学分野「農場体験」「附属食資源教育研究センター」											
	コース2：生命分野「共焦点レーザー蛍光顕微鏡を用いた蛍光標識生物試料の観察」[医学部]											
	コース3：建設分野「水理模型実験」[工学部]											
	コース4：機械分野「機械加工入門」[工学部]											
	コース5：情報分野「Linuxの導入など」[工学部]											

実施場所： 附属食資源教育研究センター、医学部、工学部 / まとめ、開講式：瀧川記念学術交流会館2階 大会議室

(農学系) 平成16年2月 日 () (未定)

(未 定)

平成15年度 神戸大学技術官研修・コース別専門講義概要

コース番号【コース名】 集合場所／実施場所 (参加人数)	内 容 概 要 【 講 師 】
①『農場体験』 附属食資源教育研究センター管理棟 2階教室 / 同左 (9名)	附属食資源教育研究センターでは、教育・研究支援の外に生物生産技術班として生物生産に携わっている。そこで生物生産に係る諸作業を体験していただき、当センターの業務を理解していただくことを目的に本コースを用意した。 服装等：外作業できる服装・タオル等 【附属食資源教育研究センター 吉田 重喜 技術官, 附属食資源教育研究センター 小林 柱 技術官 附属食資源教育研究センター 丸山 正晴 技術官, 附属食資源教育研究センター 三宅 幹雄 技術官】
①『共焦点レーザー蛍光顕微鏡を用いた蛍光標識生物試料の観察』 医学部共同研究センター臨床研究棟分室 3105室 / 同左 (7名)	共焦点レーザー蛍光顕微鏡はサンプルを平面でなく立体的、三次元的に観察できることから医学的研究のみならず、様々な分野で利用されている。共焦点レーザー蛍光顕微鏡の原理と応用を学びこの顕微鏡を用いた蛍光標識生物試料の観察を行っていただきます。 【医学部生命基礎医学 美崎 佳寿代 技術官, 医学部共同研究センター 山口 禎子 技術官】
③『水理模型実験』 工学部建設学科棟地下水圏環境実験室1 (1W-G08) / 同左 (7名)	水の流れの複雑な特性をフルード相似則を用いて、ミニ水路模型で流れを再現し、常流・射流を観察しその違いを理解する。また、跳水を発生させエネルギーが損失することを確かめる。次に、ミニタンク、ミニ水路模型を用いて水頭差による違いと管路のエネルギー損失についても理解を深める。 【工学部建設学科 前田 浩之 技術官】
④『機械加工入門』 工学部工作技術センター機械実習工場 / 同左 (8名)	フライス盤を用いて、設計から製品完成までの流れを学習すると共に、実際にプラスチック樹脂の加工を行い製品(頭を悩ます組立パズル)を製作していただきます。 【工学部工作技術センター 義澤 康男 技術官, 工学部工作技術センター 岡本 翔太 技術官補】
⑤『Linuxの導入など』 自然科学総合研究棟3号館 125演習室 / 同左 (9名)	PCの組み立てとOS(Windows2000)のインストールそしてネットワーク接続を行うグループ、及び、ホストの数が数十台以下のネットワーク環境の構築を検討するグループに分ける。後者については、Linux(Vine Linux)を用い、Webサーバ等サーバマシンとして装備されなければならない要件を抽出し説明を行なうとともに、最適なサーバの構築のためのOSのインストール、各種設定を実際にPCを用いて実習する。希望により、各グループの人数の多少に対応可能。 【工学部電気電子工学科 山中 和彦 技術官, 工学部機械工学科 道脇 昭 技術官, 工学部応用化学科 吉村 徳夫 技術官, 工学部情報知能工学科 藤井 勝宏 技術官, 工学部情報知能学科 大西 和夫 技術官】